



Sakawa

松風だより

学校教育目標『自立・貢献・共生』

令和8年9月1日
小田原市立酒匂中学校
学校だより NO. 5

新たな気持ちで生活を

例年より少し長めの夏休みが終わり、学校が始まりました。大きな事故やけがの報告もなく、子どもたちが元気に9月を迎えられたことに安心しています。まだ暑い日が続きますが、少しずつ生活のリズムを取り戻し、一人ひとりがそれぞれの良さを発揮して輝けるよう、保護者の皆様とともにサポートしていきたいと考えています。引き続きご協力をお願いします。

熊本支援の募金活動実施

昨年度生徒会主催で実施した「ミャンマー支援募金」に続き、熊本地震で被災した地域を支援しようと、生徒会役員が地域の商業施設の場をお借りして募金活動を行いました。日を追うごとに被災状況が深刻になることをニュースで知り、自分たちにできることはないかと声を上げ活動に至りました。また、この取り組みを耳にされた育成会、自治会の役員の方々が、生徒を支えようと、地域の方に活動の内容を広めてくださり、予想をはるかに上回る義援金が集まりました。



活動中には、「暑い中、大変だけど頑張ってるね。」など励ましの言葉をいただくことも多く、人の心の温かさや、思いやり、酒匂中学区の方の子どもを地域で育てようという強い思いが感じられる三日間でした。皆様からの善意は、社会福祉協議会やユニセフを通じて被災地にお送りします。

9/2（水）～8（火）教育相談を行います

夏休み中の気になること、これからの学校生活で心配なこと、日頃の不安や悩みなど、担任が全生徒と話す時間を設定しています。安心して学校生活が送れるように、心配事について共に考え、解決していくための貴重な時間ととらえています。秘密は守ります。

保護者の方が気になっていることがあれば、遠慮をせずご連絡ください。



準備はできていますか？第2回定期テスト

第2回定期テストが9月10日（木）と11日（金）の2日間で行われます。これに伴って、9月3日（木）からテスト期間となり原則部活動中止になります。夏休み前の授業で学習した内容もテスト範囲になります。詳細につきましては、各学年より配付されるテスト範囲表や学習計画表などをご参照ください。

【諸会費の口座振替日】

口座振替が9月28日（月）となっております。残高等の関係で振替金額に不足が生じないようにご準備ください。

『松風祭』に向けた取り組み



10月9日（金）に酒匂中二大行事のひとつ松風祭が実施されます。日常の文化的学習活動（各教科・部活動）及び集団活動（学年、委員会等）の発表の場として、ステージ発表と展示発表があり、今年は48回目の開催となります。言うまでもなく主役は子ども達。先輩が紡いできた感動のステージ、質の高い発表を見せてくれることと思います。早速、9月24日（木）から合唱コンクールに向けて、特別教室を使用してのクラス

合唱練習が始まります。3年生にとっては中学校生活最後の大きな行事です。生徒の一人ひとりが思い出に残るような時間を過ごせるよう準備を進めています。

生徒の気持ちに寄り添う酒匂中の相談活動

酒匂中では9月実施の教育相談の他、子ども達の健やかな成長のために計画的に相談活動を行っています。

実施月	アンケート・相談活動
6月	QU アンケート 思いやりアンケート
9月	教育相談アンケート 教育相談
11月	QU アンケート（1,2年）
1月	教育相談アンケート 教育相談
3月	思いやりアンケート

- ①いつやるの？
- ②何のためにやるの？
- ③どのように活用するの？

思いやりアンケート

- ①6月と3月
- ②思いやりをもっていきいきと生活できているか、みんなが居心地の良い学校にするために自分たちの言動を振り返る
- ③・友達に言われたことや、やってもらってうれしかったことを振り返り、仲間の大切さ、友達との関わり方を改めて知る機会を持つ
 - ・自分自身の言葉遣いや服装、マナーなど生活場面を顧みるとともに、優しい気持ちで周囲のことを考える機会を持つ

教育相談アンケート

- ①9月と1月
- ②学習、進路、人間関係、部活動、健康面、自分自身に関すること、周りの人に関することを振り返り、一人ひとりが安心して学校生活を送れるようにする
- ③生徒の記述、QU アンケートの個票をもとに、個別に教育相談を実施し、休業明けの学校生活を安心して送れるようにする

※生徒との相談活動は、教育相談日のみならず日常的に行っています。

QU アンケート

- ①6月と11月（3年は6月のみ）
- ②・学校生活における生徒一人ひとりの意欲や満足感、学級集団の状態を見取る
 - ・いじめの発生、深刻化の防止、いじめ被害の可能性のある生徒の発見、学級の集団としての機能の様子などを把握
- ③診断結果を学年職員で共有し、必要があれば教科担当や部活動顧問、管理職でも共有する個人票を使い、生徒との教育相談を実施

